

2019 年度 推薦入学試験（体育推薦） 経済学部 地域環境政策学科「出題の意図」

1. 実施状況

志願者数・合格者数

志願者数	合格者数
7	7

※志願者数・合格者数は、指定競技推薦を含む

2. 地域環境政策学科 アドミッション・ポリシー

地域環境政策学科では、経済の視点から地域と環境を考えることを通して、環境に配慮しながら地域経済の発展に貢献し、持続可能な社会を創造できる人材の育成を目指しています。そこで、本学科では、次の①～⑤について自らの言葉で説明できる志願者を求めています。

- ①沖縄及び世界の経済や環境に広く関心がある人
- ②沖縄地域の経済や環境を含めた、沖縄の過去・現在・未来に関心がある人
- ③様々なフィールド（現場）に出て、積極的に活動することが好きな人
- ④社会で起きている様々な事柄に関心を持ち、地域社会及び世界へ貢献したいという熱意のある人
- ⑤大学の授業に耐えうる基礎学力を有し、勉学に対する意欲がある人

特にA O型入学試験では、一般試験だけでは測ることが難しい多様な資質を有する学生を受け入れるため、コミュニケーション能力が高く、上記の①～⑤について自らの言葉で表現でき、学内外の活動に積極的に取り組んだ実績があり、それらの活動が、本学科で学ぶ上でどのような意味を持つのかを説明できる志願者を求めます。

3. 出題の意図

出題の意図は、地域経済や環境問題に関する知識を有しているか、関連する時事問題に関して思考し、自らの考えで判断し、またそれを適切に表現できるか、さらに、主体性を持ってこれらを学んでいるかを評価することです。

4. その他特記事項（評価のポイント・アドバイスなど）

評価のポイントは、問われている内容を適切に理解し、与えられた条件をクリアしているか、導き出された結論と論理展開に矛盾がないか、語句の用法に誤りがないか等です。アドバイスとして、普段から論理的な文章に触れ、書く練習をすることをお勧めします。